

# らせします



## 実質公債費比率

一般会計等が負担する公債費等が標準財政規模に占める割合

地方債発行の抑制により、地方債償還額や他会計への繰出金が減少し、大幅に改善されました。


	20年度	19年度	比較
山陽小野田市	<b>18.2</b>	<b>19.8</b>	△ <b>1.6</b>
早期健全化基準 	25.0		
財政再生基準 	35.0		

(単位：%)

## 将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債が標準財政規模に占める割合

各会計で地方債残高は減少したものの、一般会計が負担すべき割合が増え、横ばいとなりました。

	20年度	19年度	比較
山陽小野田市	<b>173.3</b>	<b>172.5</b>	<b>0.8</b>
早期健全化基準 	350.0		
財政再生基準 			

(単位：%)

## 資金不足比率

資金不足額が事業規模に占める割合（各会計ごとに算出）

病院事業は、公立病院改革プラン【※4】による取組みにより、資金不足額が解消されました。

	20年度	19年度	比較
水道事業	該当なし	該当なし	—
工業用水道事業	該当なし	該当なし	—
病院事業	該当なし	<b>10.4</b>	△ <b>10.4</b>
地方卸売市場事業	該当なし	該当なし	—
下水道事業	該当なし	該当なし	—
農業集落排水事業	該当なし	該当なし	—
経営健全化基準 	20.0		

(単位：%)

### 【※1】標準財政規模

標準的に収入が見込まれる税に地方譲与税と普通交付税等を加えた一般財源の規模を示したものです。

### 【※2】第3セクター

市（第1セクター）と民間企業（第2セクター）が共同出資して設立する企業のことです。本市では、株式会社小野田公衛社、小野田中央青果株式会社等があります。

### 【※3】実質公債費比率が18%

実質公債費比率が18%以上の自治体は公債費負担適正化計画を策定しなければ、地方債発行に対する県の許可が得られません。

### 【※4】公立病院改革プラン

医師不足や医療制度改革などにより、医療を取り巻く環境が大きく変化する中で、「公立病院改革ガイドライン」に基づき、公立病院が担うべき役割や、収益の確保と費用の削減を図りながら、質の高い医療を安定的に提供できる体制を構築するため、経営の健全化に向けた具体的な施策をまとめたものです。